



2026年5月11日

各位

会社名 ハウス食品グループ本社株式会社
代表者名 代表取締役社長 浦上 博史
(コード番号：2810、東証プライム)
問合せ先 広報・IR部長 三宅 英貴
(TEL. 03-5211-6039)

第八次中期計画の見直しに関するお知らせ

当社は、2026年5月11日開催の取締役会において、2025年3月期～2027年3月期の3ヵ年を対象とする第八次中期計画の目標数値を見直すことを決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、修正後の数値は、本日発表の決算短信における2027年3月期の連結業績予想と一致しております。

記

1. 数値目標見直しの理由

当社グループは、グループ理念(ありたい姿、To Be)に近づくための行動計画(To Do)と位置づけて中期計画を策定しており、第八次中期計画は“「食で健康」クオリティ企業への変革<第二章>グローバルなバリューチェーン構築で成長をめざす”を大テーマとして定め、「お客様」「社会」「社員とその家族」それぞれに対して重点テーマを設けて、グローバルにプレゼンスのあるクオリティ企業に向けた変革を推進してまいりました。

しかしながら、当社を取り巻く事業環境は、各国の経済政策を起因とした金利・為替の変動の影響、また日本国内では原材料を中心とした事業コストの上昇、インフレ進行に伴う消費者の節約志向の高まりなど、国内外ともに厳しさを増しており、当社業績にも大きな影響を及ぼしております。

このような状況を踏まえ、当社は第八次中期計画最終年度(2027年3月期)の目標数値を見直すとともに、成長領域への経営資源の集中、成長戦略を実現する組織改革、財務戦略の強化を柱とする構造改革を推し進めていくことといたしました。あわせて、第八次中期計画発表時にお示しした第九次中期計画の目標数値を取り下げ、2027年3月期は収益基盤の再構築に取り組むとともに、次期中長期計画の策定を進めてまいります。

2. 目標数値（連結）

【修正前】

	2027年3月期 目標	2030年3月期 目標
売上高	3,600億円	4,500億円
営業利益	270億円	400億円
親会社株主に帰属 する当期純利益	-	-
ROIC	6.0%以上	8.0%以上
ROE	7.0%	-



【修正後】

	2027年3月期 目標	2030年3月期 目標
売上高	3,225億円	-
営業利益	185億円	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	170億円	-
ROIC	4.3%	-
ROE	6.0%	-

（注）上記の目標値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な要因により実際の業績は異なる結果となることがあります。

以 上